

発行元：立憲民主党ジェンダー平等推進本部

パリティ・フォー・ノウ
parité now

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

学校、職場、家庭…日本社会において女性たちを取り巻く環境は、決して心地の良いものではありません。

男女半々議会への道のりの長さは、未だに女性に対する差別や暴力が絶えないこの社会を表していると感じます。

ジェンダー平等推進本部を設置してから、女性団体との話し合いや、女性たちとのタウンミーティング「パリテ・ナウ」を行ってきました。女性議員が少ないという課題は、女性の生きづらさとつながっていること。そして、それは構造的に生み出されさまざまなハラスメントの形であらわれているということが見えました。女性たちの生きづらさと向き合うこと、女性たちの声を形にし、力にすることが、パリテ議会への第一歩だと考えます。

ジェンダー平等推進本部では、政治と女性を積極的につなげ、女性が政治を志してから議員になるまでのプロセスをサポートします。そして、党内のあらゆるプロセスにおいてジェンダー視点を持つことで政党のあり方も変えていきます。

すべての女性が個人として尊重され、やりたいことを諦めることなく自由に生きられる社会を目指して。

立憲民主党は、本気で取り組みます。

ジェンダー平等推進本部

パリテの実現に向けて

ジェンダー平等推進本部では、選挙対策委員会およびジェンダー平等推進本部が共同で女性候補者擁立作業を進めていくために、「女性候補者擁立推進チーム」を設置しました。

立憲民主党は「パリテ(男女半々の議会)」実現のため、地方、国政を問わず、選挙には男女同数の候補者擁立を目指します。

2019年統一地方選挙について

党としての公認・推薦決定の状況や、入党した地方議員数を踏まえた現実的な目標設定として、4割の擁立目標を掲げます。

2019年参議院議員選挙について

可能な限り女性候補者の擁立を進め、特に、比例代表選挙については、最低でも女性候補者4割の擁立を目標とします。

- 各県連に担当者を設置し、本部と協働して取り組みを進めます。
- 定期的な懇談などを通して女性団体と連携し、「パリテ・ナウ」イベントを通して、女性政治家を生み出し支える女性コミュニティを作ります。
- 女性候補者の選挙支援をします。

- ・ 女性候補者個々に取り組む担当者(議員やスタッフ)の配置
- ・ 立候補準備に必要な事項のアドバイス
- ・ 選挙区情勢に対応した選挙対策の進め方
- ・ 女性候補者個々のメッセージ開発
- ・ 候補者に関連する政策事項のサポート
- ・ 党の政策に関するアドバイス
- ・ 候補者広報に関するサポート
- ・ 選挙資金準備に関する相談
- ・ 党役員による応援活動

ジェンダー平等を推進する政策

《立憲民主党綱領》

「性別を問わずその個性と能力を十分に発揮することができる
ジェンダー平等を確立する」

パリテを実現します

パリテ（男女半々の議会）を実現し、
多様な声を政治に反映します。

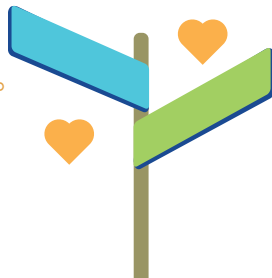
- 立候補のハードルを下げるために、
選挙に要する経費のあり方、
立候補休職制度について検討します。
- 子育て世代の男女が議会で働きやすくなるよう、
議員の出産、育児の環境整備について検討します。



女性の尊厳を守ります

女性の人生の選択肢が確保され、
働きやすく、生きやすい社会をつくります。

- 選択的夫婦別姓制度を実現します。
- 人間らしい質の高い働き方を実現するために、
男女の賃金格差を是正し、長時間労働を規制し、
働きやすい環境を整備します。
- 保育士や介護士等の処遇を改善します。



性暴力を許しません

未だに続く女性に対する
あらゆる暴力をなくすための対策を行います。

- 性暴力被害者支援法案を法制化します。
- 刑事法（性犯罪関係）改正を検討し、
性犯罪を適正に処罰し「泣き寝入り」をなくします。
- 痴漢をなくすための対策を進めます。
- 子どもを「性の商品化」から守ります。
人身取引の禁止、ストーカー対策、
セクハラ対策を強化します。



困難を抱える女性を支えます

虐待、貧困、障がいなど
生きづらさを抱える女性の尊厳と生活を守ります。

- 過度に母親に負担を強いる「母性神話」頼みではなく、
現実的具体的な支援を母親に届けます。
- DV対策を強化します。
- シングルマザーの生活を守ります。
- 育児が難しい妊婦への支援を強化します。
産後ケアセンター（街なかの実家）の設置を進めます。




絵で見る法案

このページで紹介している政策は、立憲民主党ウェブサイトでもわかりやすく紹介しています。

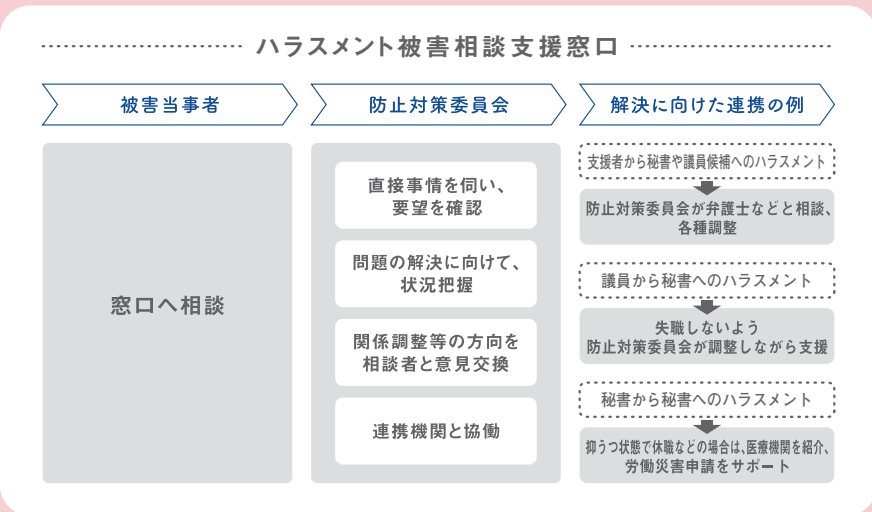
<https://cdp-japan.jp/policies/panels>


ジェンダー平等推進本部の取り組み

- 政治に挑戦する女性を全面的にサポートする女性候補者擁立プランを策定しました。(P2)

- 常時、女性候補者を募集しています。▶ 

- 立憲民主党ハラスメント防止対策に基づき、ハラスメント防止対策委員会を立ち上げ、ハラスメント通報窓口および、被害相談支援窓口を設置し、党内研修を行います。



- 党内がバナンスのあり方(男女比など)を不断に検証し、党内におけるジェンダー平等を推進しています。
- 女性たちがつながる立憲カフェ「パリテ・ナウ」を各地で開催しています。
- 女性政治家と支え手を養成する「パリテスクール」を東京、関西で開講。
- 「パリテ・ナウ相談窓口」を開設しました。
rgender@cdp-japan.net ▶ 



(2019年1月28日パリテ・スクール@東京)

立憲民主党 『パリテ・ナウ』

女性と政治をつなぐキャンペーン「パリテ・ナウ」が2018年12月から始まり、東京、埼玉、京都、福岡など各地で女性たちとのタウンミーティングを行っています。

ジェンダー平等推進本部の神本美恵子本部長と大河原雅子事務局長を中心に、各地の女性の国会議員や自治体議員、立憲パートナーズや一般参加者とともに「女性の抱える困難」や「女性のライフスタイルと政治」について、ディスカッションをしています。「女性差別撤廃条約の選択議定書の批准を進めてほしい」「男性議員の意識改革を進めて」など様々な意見が出ました。

あなたの地域でも「パリテ・ナウ」開催してみませんか？
詳しくはジェンダー平等推進本部(rgender@cdp-japan.net)まで。